

2019年VE発表会を開催

大和ハウスグループの株式会社フジタ（本社：東京都渋谷区、社長：奥村洋治）は、このほど「2019年VE発表会」を開催しましたのでお知らせします。

1. 概要

日時：2019年7月4日（木） 9:30～16:40

場所：修養団ビル2階 SYD ホール（東京都渋谷区）

発表数：28編

出席者：343名（フジタ本社および国内外支店・支社・事業部、関係会社、協力会社）

2. 開催の趣旨

この発表会は、フジタ全店と協力会社、関係会社が優れたVE実施事例を報告することにより、相互の情報交換を通じてVE技術の向上とVE活動の啓蒙・発展を図ることを目的としています。

3. 発表内容

開会にあたり、平野徹取締役専務執行役員（VE推進委員長）と加藤義明会長（フジタ全国連合藤興会会長）より挨拶がありました。

つづく事例発表では、2018年度に本社および支店・事業部から推薦された459件の中から、建築、設計、管理、営業、設備および土木の6部門より23編、並びに関係会社及び協力会社より5編の発表が行われました。発表内容は、工期短縮、工法の省力化・合理化、作業の効率化、技術的問題点の克服、および管理上の業務改善事例など多岐にわたり、活発な質疑応答も行われました。終わりに、最優秀賞を含む各賞の発表が行われ、今後のさらなるVE活動の発展を祈念して閉会となりました。



発表会場の様子

平野取締役専務執行役員挨拶（VE 推進委員長）

世界情勢が日々変化している中、企業に求められる価値も大きく変化している。機能の向上やコストの低減を中心に取り組んできたこれまでのVE活動についても、同様に変化していかなければならない局面を迎えている。

具体的には環境負荷の低減や労働時間の短縮、安全性の向上など、社会の要求事項に対してVE手法を用いて取り組むことで、より高い企業価値を生み出す努力が必要である。本日の発表を通じ、聴講者を含む参加者のみなさんに研鑽を積んでほしい。



加藤会長挨拶（フジタ全国連合藤興会会長）

フジタのVE活動50年の歴史において、フジタ全国連合藤興会は27年前の1992年に建築委員会の中に「VE推進委員会」を、翌年には土木委員会に「技術VE部会」を発足し、1994年から連合会の中で建土一体のVE発表会を開催している。「継続は力なり」の言葉のもと、今後も懸命にVE活動を推進していく所存である。



4. 審査結果

審査の結果、優秀事例は以下の通りです。

■社内

- 最優秀賞：建築「連絡通路架設方法の検討」
- 最優秀賞：設計「階数低減による総合的VE」
- 最優秀賞：設備「屋上設備機器の先行搬入」
- 最優秀賞：土木「山腹水路（水路＋管理道路）のコスト縮減」

■協力会社

- 最優秀賞：「高圧受変電設備と低圧幹線工事に関するVE提案」
- 優秀賞：「杵組足場の転用の改善」
- 奨励賞：「高架下機器置場への揚重方法改善」
- 奨励賞：「仮橋脚組立作業における作業効率の改善」

■関係会社

- 最優秀賞：「海外における仮設資機材（日系企業）の情報データベース化」

【お問い合わせ先】

株式会社フジタ

〒151-8570 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2

広報室

TEL 03-3402-1911